

社員同士が臨機応変に業務をサポート！ 平均残業時間を月6時間まで削減

主な 取組内容

- 業務の垣根を取り払い、スムーズな社員間サポートにより平均残業時間を圧縮
- 業務の共有が情報の共有に繋がり、多能工化を実現

パート社員を含めた全従業員24名の内、女性が18名と3分の2近い比率を占めている。一般貨物の保管のみならずアパレルなど消費財の流通加工も手掛けるため、女性の細やかな気遣いと丁寧な仕事ぶりが頼り。その一方、女性社員の内6人がフォークリフトの運転資格保有者で、女性事務職がフォークリフトを操ることも日常的光景となっており、反対に現場の社員が事務作業を手伝ったりもする。社員相互で業務を共有し、補い合う

のがマルエス社員の真骨頂。業務の共有は情報の共有にも繋がり、業務の垣根がなくなって事務職が営業をすることもある。会社に長く勤務してもらう環境を整え、人材の確保をすることが有益と考え、ノー残業デーを週1日設けることから始めて、どうしたら残業をなくせるか社員自ら考え、試行錯誤を重ねてきた。今では、午後3時以降は手のすいた人が仕事の終わらない人をサポートし残業時間の削減に結びつけている。



左: 神谷恵里佳さん
右: 高岸有里さん



業務部リーダー 三田光恵さん



左: 小島雅典代表 右: 橋本博之課長

働く人の声!

高岸有里さん、神谷恵里佳さん：子供の病気で数日休暇を取ることになって、サポートしてくれる同僚がいるので自分の仕事が滞ることもありません。子供が急に発熱しても幼稚園(保育園)の連絡にすぐ対応できます。

業務部リーダー 三田光恵さん：3年前までは事務専門でした。ベテラン社員が定年退職し、営業人員に不足が生じたことがきっかけで営業にも関わるようになりました。今は年4回のペースで東京出張し得意先回りもしています。

利用 制度

- 育児休業制度
- 育児短時間勤務

取組 内容

- 女性活躍推進

制度取組担当者の想い 橋本博之総務課長

! 取組のきっかけ

女性従業員の割合が多く、それぞれの社員が専門性の高い仕事に携わっているため、結婚や出産を機に退職されてしまうと会社にとって大きな損失でした。長く勤務してもらう環境を整えることで人材の流失を防がなければならぬと考えました。

! 取組の成果

育児休業制度を利用した後、短時間勤務で復職するケースが増えました。業務をサポートしあうことで残業も減り、休暇も取得しやすくなっています。

? 今後の展望

業務の共有化は情報の共有化にもつながり、仕事の効率化が図られています。改善の効果も出ており、会社をより良いものにするにはどうしたらいいか、社員が積極的に考えるようになりました。

いきいきGカンパニー 企業プロフィール



マルエス 合資会社

1947年メリヤス製造を目的にマルエス織物合資会社として設立。1972年倉庫部を設置。倉庫業の拡大に伴い1980年現商号に変更。商業施設の賃貸など不動産事業も行う。一般貨物は保管だけでなく、流通加工も手掛ける。

代表者 代表社員 小島 雅典
住 所 群馬県邑楽郡邑楽町中野5298-1
TEL 0276-88-0100 FAX 0276-88-7267
URL <http://www.marususouko.co.jp/>
従業員数 男性6人 女性18人